地方議会活性化シンポジウム2020の開催について

1 目 的

我が国では、時代の変化に伴い、住民ニーズや地域課題が多様化・複雑化する一方で、 人口減少社会の進展により、今後、地域の経営資源が一層制約されていくことが見込まれ ている。このような中で、地方議会は、これまで以上に多様な住民の意見をくみ取り、住 民にとって納得感のある合意形成を進めていく必要があり、そのためには、多様な層の住 民が議会に参画していくことが重要である。

そうした中、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大は、地方議会の持続的な運営のあり方や議会と住民の関わり方がどのようにあるべきか、あらためて課題として認識される 1つの契機となった。

このような観点から、人口減少社会・アフターコロナ時代における地方議会のより柔軟な運営のあり方や、女性議員をはじめとする多様な人材の参画の可能性について、実践例をまじえながら考え、広く情報発信することを目的として、本シンポジウムを開催する。

2 日 時

令和2年11月20日(金)14:30~17:30

※例年、シンポジウム終了後に交流会を開催しておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、交流会は行いません。

3 会 場

オンライン開催

※登壇者には都内の実会場にお集まりのうえ、講演及びディスカッションを行っていただき、その模様を Youtube にて生配信いたします。

4 テーマ

アフターコロナと地方議会ーその運営のあり方と多様な人材の参画ー

5 参加対象

地方議会議員、議会事務局職員等

※オンライン開催のため、特段の視聴制限は設けない予定

6 主催、共催

主催:総務省

共催:全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会

7 プログラム (予定)

14:30···· 開会·総務省挨拶

14:35 *** 基調講演(宍戸 常寿氏 東京大学大学院法学政治学研究科教授)

15:35 休憩

15:45 … パネルディスカッション

コーディネーター: 只野 雅人氏 一橋大学大学院法学研究科教授

パネリスト:勢一 智子氏 西南学院大学法学部教授

古川 綾氏 福島県磐梯町議会議員

全国都道府県議会議長会からの推薦者 1名

全国市議会議長会からの推薦者 1名

全国町村議会議長会からの推薦者 1名

17:30 · · · · 閉会

8 視聴について

例年、本シンポジウムは会場の都合により参加人数を制限しておりますが、今年度は オンラインで開催するため、特段の視聴制限はなく、どなたでも御視聴いただけます。 なお、具体的な視聴方法につきましては、本シンポジウムの運営を委託する事業者と の調整を踏まえ、追って御連絡差し上げます。

9 留意事項

- ・視聴環境につきましては、視聴者各自で御準備いただくようお願いいたします。
- ・当日の生配信に加えて、後日 Youtube にてアーカイブ配信をする予定です。
- ・当日の配付資料や概要等につきましては、総務省 HP に掲載する予定です。
 (参考:掲載例)「地方議会活性化シンポジウム 2019」
 https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/bunken/chihogikai_2019
- .html・質疑については、三議長会から推薦された質疑者(各1名、調整中)のみが行う予定です。

(総務省「地方議会活性化シンポジウム2020開催要領」に基づいて事務局作成)